

平成28年熊本地震から10年。本市はこの10年間、多くの方々から温かいご支援をいただき、復旧・復興を着実に進めてきました。このページではこれから1年間、熊本地震からの復旧・復興の歩みを振り返るとともに、地震の教訓を未来へつなぎ、「安全・安心で災害に強くしなやかなまちづくり」を進めるための本市の取り組みをシリーズで紹介します。

倒壊した石垣、櫓・・・ 傷ついた熊本城

飯田丸五階櫓 踏ん張った角石

平成28年4月14日午後9時26分と4月16日午前1時25分、熊本地方で最大震度7の地震が発生しました。

熊本城は14日の前震で石垣の一部が崩れ、天守閣のしゃちほこや瓦が落ち、16日の本震では、石垣があちらこちらで崩れ、国重要文化財の東十八間櫓なども倒壊するなど、さらに被害が拡大しました。16日の夜が明けると、傷ついた熊本城の姿を目にしてぼう然と立ち尽くし、涙を流す市民の姿がありました。「熊本城は私たちの心の支えだった」。あらためてそう気づいた市民は少なくありませんでした。

そんな中、一筋の希望もありました。飯田丸五階櫓は多くの石垣が崩落したものの、隅の一角の石垣は残り、辛うじて櫓が倒壊するのを防ぎました。「奇跡の一本石垣」。そう呼ばれ、大きな注目を集めました。

ギリギリのところで持ちこたえた石垣は、くじけそうになった熊本の人たちの心の支えになり、その奇跡の姿は、復旧・復興に向けて立ち上がった人々を勇気づけました。

8月号以降で、熊本城復旧の歩みを紹介します。

(熊本城総合事務所 復旧整備課 ☎096-328-2858)



熊本城復旧・復元への 寄附について

熊本地震から10年が経過し、特別見学通路を設け、復旧の様子を公開している熊本城ですが、熊本城の復旧・復元は長い年月と莫大な費用を要するため、皆様からの支援を必要としております。1回につき1万円以上の申し込みでどなたでも「復興城主」になれます。専用の振込用紙、受付窓口でお申し込みください。



詳しくはこちら

(熊本城総合事務所 総務管理課 ☎096-359-6475)

wink first

熊本地震10年復興イベント スペシャルナビゲーター就任

熊本地震10年復興イベントのスペシャルナビゲーターにTOBE所属の5人組グループwink first (TRAINEE) が就任しました。

地震を知らない若年代代として、熊本地震の教訓の伝承や全国からの支援への感謝を広く伝えるため、年間を通じて様々な活動を行います。



wink first からのメッセージ

熊本地震10年という大切な節目にスペシャルナビゲーターとして就任させていただき、大変光栄に思います。

地震からの復興に歩んでこられた皆さまの思いを胸に、僕たち自身も熊本地震や防災について学びながら、教訓を未来に向けて伝えていけるよう、一生懸命活動してまいります。



活動の様子はこちら

(誘致戦略課 ☎096-328-2073)

7ページ 自転車の交通ルールクイズの答え

正解は ×

自転車は法律上「車両」として扱われ、事故を起こした場合は警察に連絡する義務があります。けが人の手当てや連絡先の交換だけでは足りません。(道路交通法第72条第1項)

熊本市コールセンター

市の手続きや休日当番医など、気軽にお尋ねください。

午前8時～午後8時(年中無休)

ひごまるコール ☎ 096-334-1500

ひごまるコール



市政へのご意見・ご提案

市政に対するご意見やご提案等をお寄せいただき市政運営にいかしていきます。

市民の声 投稿フォーム



公式ホームページ・SNS

最新情報をお届けします

ホームページ



Facebook



X



LINE



配布に関する問い合わせ

市政だより配布センター

☎ 0120-666-659

午前8時～午後8時
(土・日、祝日は除く)